

2024 年度第 1 回技術委員会議事録

会議名	金属・セラミックス技術委員会	主催者：電気学会
日時	2024 年 4 月 24 日(水)14:30~16:00	場所： ZOOM ビデオ会議室
出席者	○伴野(NIMS)、○秋元(プロテリアル)、○田中(名古屋大)、○寺尾(東大)、○明連(埼玉大)、 ○山梨(横国大)、○山本(農工大)【敬称略】 (○オンライン)	

【配布資料】

- 資料 0 議事次第
- 資料 1 前回議事録案
- 資料 2 電気学会 金属・セラミックス技術委員会 名簿
- 資料 3 令和 6 年度 金属・セラミックス技術委員会役割分担 (案)
- 資料 4 調査専門委員会のアウトプット形態アンケート結果
- 資料 5 研究会開催案内通知 (低温工学・超電導学会)
- 資料 6-1 材料研究会シンポジウムのご案内
- 資料 6-2 協賛依頼に関わるメール抜粋
- 資料 7-1 金属・セラミックス技術委員会ホームページ
- 資料 7-2 調査専門委員会ページ
- 資料 8 ニューロモルフィック調査専門委員会 設置趣意書
- 資料 9 令和 6 年度活動計画

【議事】

- (1) 前回議事録の確認 (伴野委員長)
 - ・ 資料 1 に基づき前回議事録の確認を行い承認された。
- (2) 名簿の確認、委員の交代等 (伴野委員長)
 - ・ 資料 2 に基づき名簿の確認がなされた。(寺尾委員の会員番号に訂正があった)
- (3) 役割分担の確認 (伴野委員長)
 - ・ 資料 3 に基づき各委員の役割分担について確認された。
- (4) 調査専門委員会のアウトプット形態について (伴野委員長)
 - ・ 資料 4 に基づきアンケート調査結果について説明がなされた。
- (5) 研究会開催案内 (伴野委員長)
 - ・ 資料 5 に基づき、B 部門超電導機器技術委員会と共同開催、低温工学・超電導学会共催との研究会の案内があった。

2024 年 7 月 31 日~8 月 1 日 (北海道大) : 超電導機器委主催
テーマ : 超電導応用および材料関連技術

(6) 低温工学材料研究会主催シンポジウムの協賛について

- ・ 資料6-1に基づき山本委員より材料研究会第1回シンポジウムへの金セラ技術委員会からの協賛の依頼がなされ、承認された。
- ・ 参考として、資料6-2に基づき伴野委員長より協賛依頼に関わるプロセスについて説明がなされた。本件は「金セラ技術委」としての協賛にあたる。

(7) ホームページ作成状況（田中委員）

- ・ 田中委員から金セラ委員会ホームページの制作状況が報告された。
- ・ HPに記載されている過去の活動について、担当委員に異動があった場合でも、記載する所属は過去の活動時の所属のままとして記載することになった。

(8) 調査専門員会活動状況

「ニューロモルフィック回路実装に向けたハードウェアに関する調査専門委員会」（山梨委員長）

- ・ 資料7-2、資料8に基づき山梨委員より調査専門委員会の活動状況について報告がなされた。現時点で2回の委員会を開催済み。

(9) 今年度活動計画

- ・ 資料9に基づき伴野委員長より活動計画案について説明がなされ、議論した。
- ・ 全国大会（明治大学2025年3月）シンポジウム企画提案
→ 最近終了した超電導インフォや、現行のニューロモルフィック調査専門委員会のトピックを候補として、金セラ委からのシンポジウム企画を検討していくこととした。
- ・ A部門誌1月号特集への金セラ技術委員会からの投稿を山梨委員にお願いすることとなった
- ・ 金セラ委主催の若手セミナーについては、日程は**2024年11月5日**（第2候補日11月6日）、場所は都内近郊で調整を進めることとなった。B部門超電導機器技術委員会と共同開催、低温工学・超電導学会共催、テーマ：超電導応用および材料関連技術を予定。

(10) 金属セラミクス分野の強化、委員の勧誘

- ・ 超電導線材、機器関連の方に声をかけることとなった

次回委員会は7月頃に対面で開催する予定。（委員会後に意見交換会を予定）